

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位
 対象学年組：第1学年 1組～7組
 教科担当者：（1組：金子）（2組：水井）（3組：水井）（4組：水井）（5組：金子）（6組：金子）（7組：金子）
 使用教科書：（『言語文化』（大修館書店））
 教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文章を正確に読み取るために、語句や表現方法に関する知識を学ぶ。	①古典文学に関する知識をもとに作品の内容を的確に理解する。 ②小説においては、表現方法に注意しながら、登場人物の心情を理解する。評論・随筆分野では構成や表現に注意しながら筆者の考えを理解する。	異なる時代に書かれた文章を読み比べることで、わが国の言語文化に関する理解を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	古文に親しむ 【知識及び技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景古典特有の表現などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の大意を理解し、登場人物の心境、語り手の意図をとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 古文に親しむ。	教材『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」 ・古文の文体や仮名遣いに慣れる。 ・作者の伝えたいことをとらえる。		○	○	【知識・技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとおして他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	○	○	○	6
	定期考査					○	○		1	
	言葉の紡ぐ世界 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れる。 【思考力、判断力、表現力等】 場面ごとに状況によって変化していく下人の心情を的確にとらえ、作品のテーマについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合い活動を通じ、作品への理解・関心を高める。	教材『羅生門』 ・場面ごとの人物の心情の変化を読み取る。		○		【知識・技能】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとおして他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	○	○	○	8
定期考査						○	○		1	
2 学 期	自然へのまなざし 【知識及び技能】 隠者文学とその思想について説明する。 【思考力、判断力、表現力】 筆者が何に勘当していたかを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 作者の感動する点から、作者の自然観を読み取る。	教材『徒然草』 「神無月のころ」 ・自然の情景に対する作者の感覚をとらえる。 ・陰暦や年中行事を知る。		○	○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品の文化的背景を理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、作品ごとの自然観を理解しようとしている。	○	○	○	5
	表現の多様性 【知識及び技能】 ・文中の語句の意味を理解し、適切に用いる。 【思考力、判断力、表現力】 ・全体の構成や展開、人物や場面の設定について叙述をもとに整理し、的確に理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・象徴性の高い小説を読むことをとおして表現の仕方やその効果、解釈の多様性に気づき、自分の考えを深めようとしている。	教材『夢十夜』 ・作品の表現に着目しながら読む。		○		【知識・技能】 ・語句の量を増やし、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、作品の表現に注目しながら読もうとしている。	○	○	○	5

